

第1号議案

平成25年度事業報告

公益社団法人移行後、3年が経過した当連合会は、基本法である所謂「一般法人法」の関係規定を遵守しつつ、自主事業を推進したほか、県内54の単位防犯協会による防犯ボランティア活動を支援し、また、その取りまとめ役としての機能を発揮することに配意し、各種の事業を推進しました。

先般、安倍首相の積極的平和主義に基づく、集団的自衛権の行使容認に向けての憲法解釈変更案件が政府与党に検討を指示されたことに伴い、国の内外において賛否両論の意見が喧しい状況ですが、我が国の安全のみならず、世界平和を願う人々の思いは皆同じであろうと思います。

世界平和のためには、その基盤を成す地域の安全・安心が必要ですが、その一翼を担っているのが地域防犯ボランティアである防犯協会員による地道な「街の安全」活動であろうと考えます。

それらの成果の現れの一つと信じたい本県の刑法犯罪の総認知件数が11年連続で減少しました。

とはいえ、平成25年中の被害総額が20億円を越す振り込め詐欺等、また、女性に対する性犯罪被害や幼児に対する傷害事件を見聞きするにつけ、一般の市民感覚は、必ずしも体感治安が満足されているとは言えない現状において、加えて、東日本大震災による大津波の惨禍による放射能問題は、未だ、国民に不安要素を残しており、益々、安心・安全な街づくりの必要性を痛感するものです。

その現状認識の下、当連合会では、平成25年度も犯罪被害の減少化を願い、引き続き「みんなでつくろう安心のまち」を合い言葉として、「安全で安心して暮らせるまち」の実現を目指し、「ご近所の防犯運動」や「ひょうごっこハートスキルアップ」を推進の柱に

- ・ 増加する凶悪犯罪への効果的対応
- ・ 防犯組織の拡充強化と地域安全活動の推進
- ・ 少年の健全育成及び非行防止活動の推進
- ・ 覚醒剤等薬物乱用防止及び拳銃等銃器使用犯罪の根絶に関する活動の推進
- ・ 暴力団追放運動の推進
- ・ 防犯優良マンション認定制度の促進

を図るため、警察をはじめ、関係機関・団体等と連携・協働しながら、各種事業を推進しました。

記

第1 定例会の開催

1 第6回理事会

平成25年6月4日(火)、パレス神戸において開催され、平成24年度事業報告、

平成 24 年度決算報告、表彰基準数の見直しの承認の件及び定款の一部変更承認の件について審議され、原案どおり承認されました。

また、会長、副会長及び専務理事の職務執行状況報告、新単位防犯協会会長の就任、任期満了に伴う理事・監事の選任及び退任理事への感謝状の贈呈についても報告しました。

2 第 5 回定時総会

平成 25 年 6 月 20 日（木）、パレス神戸において開催され、平成 24 年度事業報告、平成 24 年度決算報告、任期満了に伴う理事 10 名の選任、監事 2 名の選任及び定款の一部変更の件について審議され、原案どおり承認されました。

また、単位協会会長 6 名の交代の件、表彰基準数の見直しの件及び「少年を守る日」のぼり旗の調達の件を報告しました。

3 第 7 回理事会の開催

第 5 回定時総会終了直後、同所において開催し、任期満了に伴う会長、副会長及び専務理事の選定の件及び賛助会員入会の件について審議され、原案どおり承認されました。

4 第 8 回理事会

平成 26 年 3 月 7 日（金）、パレス神戸において開催され、平成 25 年度補正予算案承認の件、平成 26 年度事業計画案承認の件、平成 26 年度予算案承認の件、第 6 回定時総会の日程承認の件について審議され、原案どおり承認されました。

また、会長、副会長及び専務理事の職務執行状況、新しい単位協会会長の就任の件、賛助会員入会の件、正会費算定ルールの見直しの件及び会長感謝状（4 件）の贈呈の件を報告しました。



5 防犯功労者等の表彰

平成 25 年 6 月 20 日（木）、第 5 回定時総会終了後の午後 3 時から、パレス神戸において、

団 体 表 彰：防犯功労団体 18 団体、善行青少年団体 4 団体

防犯功労者表彰：一般功労者 77 名、善行青少年 2 名、優良職員 1 名、

功労警察官 15 名(感謝状) 計 22 団体 95 名

を表彰及び贈呈しました。

6 防犯協会職員研修会及び懇親会の開催

平成 26 年 1 月 31 日（金）、警察本部 6 階会議室において、竹田県防連会長、同武内副会長ご出席の下、県下単位防犯協会職員に対する研修会を開催し、今後の防犯ボランティア推進要領や新しい防犯 PR 手段等のほか、最新の防犯情勢や協会職員間における業務要領の疑問点についても研修しました。

また、研修会終了後、有志による懇親会を開催し、研修会の席上では聴けない、忌憚のない意見交換会を行い、平素の疑問点等の解消に努力しました。

第 2 事業概要

1 県防連事務局の自主事業

(1) 防犯ポスター・防犯標語コンクールの実施

平成 25 年 6 月 25 日（火）、県警本部内において、「ボランティアの活動等」の 5 テーマで応募されたポスターを 8 協会から計 132 点、標語は 7 協会から計 338 点を審査し、それぞれ、テーマ毎に最優秀 1 点、優秀 2 点、佳作 3 点を選出したうえで、県防連会長名で表彰しました。

（審査委員：県立高校教頭（美術教師）、県地域安全課副課長、県警生活安全企画課長補佐及び少年育成課係長、暴力団追放兵庫県民センター広報相談課長及び県防連専務理事）

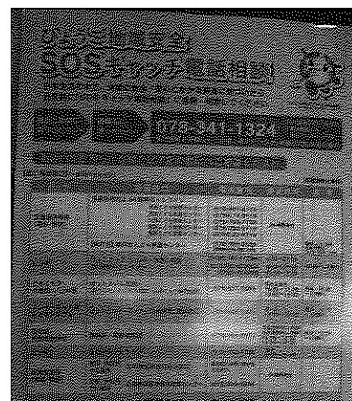
(2) 善良な風俗の保持及び風俗環境浄化事業

平成 25 年 6 月から翌年 2 月までに延べ 11 日間、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」に基づき、兵庫県公安委員会から指定を受けた「兵庫県風俗環境浄化協会」として、兵庫県警察本部から業務委託を受け、下表の調査業務及び講習業務を実施し、風俗営業管理者に対する更なる遵法意識の向上を図りました。

なお、受講者に対しては、最近の犯罪情勢に基づく振り込め詐欺被害防止策を資料に基づき講話するほか、兵庫県と兵庫県警が設置した「ひょうご地域安全 SOS キャッチ電話相談」事業の広報・啓発に努めました。

そのほか、啓発小冊子「あなたのお店だいじょうぶ？」等を配付するなどして、管理者の規範意識向上と遵法精神の浸透を図るとともに、兵庫県風俗環境浄化協会事業の理解度の向上に努めました。

講習は、業種毎、概ね 3 年に 1 度の割りで実施しており、25 年度は、7 号営業の管理者を対象とし、26 年度は、1～4 号営業を対象としています。



ア 業種別調査件数 (許可及び承認)

区分 月 別	新規許可申請							構造変更の承認申請							合計		
	1号	2号	3号	4号	7号		8号	小計	1号	2号	3号	4号	7号			8号	小計
					パチンコ	麻雀							パチンコ	麻雀			
4		10			2	3	1	16		1			1			2	18
5		6	1			1	2	10							1	1	11
6		5						5					1	1		2	7
7		8			2	1	2	13							1	1	14
8		12				1	1	14									14
9		3					2	5					1			1	6
10		17			1	3	3	24						1	1	2	26
11		13			1	1	1	16		1						1	17
12		6			2	1	1	10					3	1	2	6	16
1		3						3							1	1	4
2		10			1	5		16					1		1	2	18
3		11			2	1	1	15							4	4	19
計		104	1		11	17	14	147		2			7	3	11	23	170

参考 (平成24年度実績)

計	1	90	2		15	19	16	143		7			9		2	18	161
---	---	----	---	--	----	----	----	-----	--	---	--	--	---	--	---	----	-----

イ 風俗営業管理者に対する講習回数(○数字) と受講者数

月 別	1号 営業	2号 営業	3号 営業	4号 営業	5号 営業	6号 営業	7号営業		8号 営業	計
							パチンコ店等	麻雀		
4										
5										
6							①78			①78
7							②151			②151
8							①47			①47
9								①23		①23
10								①35		①35
11								②81		②81
12								①32		①32
1										
2								①30		①30
3								①43		①43
計							④276	⑦244		⑩520

参考 (平成24年度実績)

計							170	17	141	⑦328
---	--	--	--	--	--	--	-----	----	-----	------

(3) 兵庫県防犯優良マンション認定制度事業

地域安全まちづくり条例（平成 18 年兵庫県条例第 3 号）に基づく「犯罪の防止に配慮した住宅及び住宅地の構造、設備に関する指針」による、犯罪に遭いにくい構造・設備の基準を充足した集合住宅（マンション）を「防犯優良マンション」と認定し、防犯性の高い安全快適な住宅環境を提供する制度であり、平成 19 年度にスタートし、平成 25 年度末までに計 90 件（累計 5,255 戸）を認定しています。なお、認定期間の 5 年が経過しての認定更新も 1 件ありました。

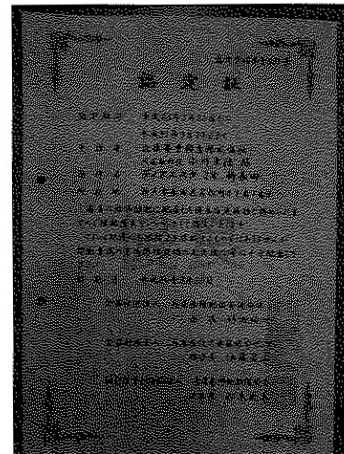
* 認定実施機関

- ① 公益財団法人 兵庫県住宅建築総合センター
- ② NPO 法人 兵庫県防犯設備協会
- ③ 公益社団法人 兵庫県防犯協会連合会

【進捗状況一覧表】

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	計
申請件数	3	14	16	26	17	11	16	103
認定件数	1	4	10	27	19	13	16	90
認定戸数	50	202	794	1,785	741	879	804	5,255

注) 申請年度と認定年度は整合せず、また、申請件数と認定件数の差異は、竣工前 6 件、取消し 2 件、撤回 1 件及び欠番 4 件です。



(4) 兵庫県防犯優良駐車場登録制度事業

防犯優良マンション認定制度の「駐車場版」として、平成 23 年度にスタートしましたが、PR 不足や受益者の意識希薄、また、営業利益に反映しない等の理由により、25 年度の登録は 1 件のみで、未だ計 4 件の登録に止まっており、現在の登録駐車場は、

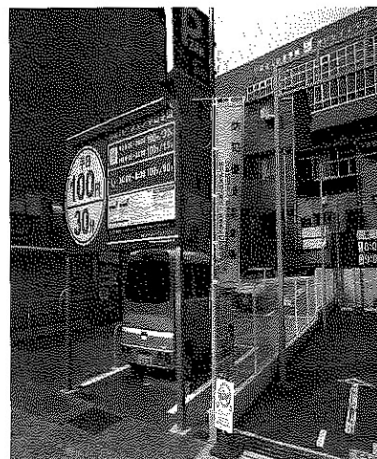
- ① 姫路市塩町所在「パーキング富貴」49 台
- ② 姫路市南町所在「富貴・駅前パーキング」72 台
- ③ 神戸市中央区所在「P-CLUB 中山手通」88 台のみです。

なお、登録第 1 号であった神戸市東灘区に所在していましたが「魚崎南駐車場」及び「魚崎南第 2 駐車場」は、事業者の事情により、用途変更されました。

今後も、様々な機会を利用して申請件数の伸長に努力します。

* 登録実施機関

- ① NPO 法人 兵庫県防犯設備協会
- ② 公益社団法人 兵庫県防犯協会連合会



(5) 第 26 回兵庫県警察少年柔道・剣道大会への助成事業

25 年度も 8 月 2 日（金）、明石中央体育会館において、柔道 29 チーム、剣道 45 チームの計 74 チーム・約 500 人が参加し開催されました。結果は下表の通りです。

区分	優勝	準優勝	第 3 位		敢闘賞
柔道	姫路中央 柔道教室	社柔道少年 団	兵庫少年 こだま会	龍野若竹会	長田柔道会、伊丹柔道協 会、青少年健全育成塾正 道館、広畑柔道教室
剣道	相生市若 竹会	兵庫少年	白川台少 剣修会	春風館	妙法寺少年剣道クラブ、 葺合少年剣友会、やまび こ会、丹波市剣道連盟



2 単位防犯協会との共同事業

(1) 組織の整備と活動の活性化

ア 単位防犯協会支部等の活動強化

各単位防犯協会における各支部長を中心に、地元自治会、防犯ボランティア団体等との「防犯パトロール、街頭キャンペーン」を実施し、組織力の拡大と活動の強化を図りました。

イ 防犯連絡所の活動

県内約 1,800 箇所の防犯連絡所から交番・駐在所及び警察署に対する、よろず相談から事件関係情報、防犯関係情報、少年関係情報、交通事故関係の各種情報の入手に努めましたが、「一部形骸化しているのでは？」との意見もあり、改善策を検討しています。

(2) 総合的な地域安全活動等自主防犯意識の普及促進

ア 「ご近所の防犯運動」の推進

侵入犯罪やひったくり等の街頭犯罪の防止を図るため、各单位防犯協会が各警察署と協働し、自治会・町内会を始め、PTA・婦人会・子供会等に防犯対策等の情報を発信して自主防犯活動を促進しました。

また、県防連ではラジオ関西に「防犯ひと言コメント」をスポット放送(80秒/月6本/年72本)を委託してこの運動を支援しています。

なお、単位協会の活動事例として、平成26年2月2日(日)、長田防犯協会所属「スマイル防犯パトロール隊」が滋賀県東近江市の防犯ボランティアグループの活動状況視察を受け入れ、長田署と連携した防犯イベントを共同開催しました。

その他、地域安全ニュース等の作成配布、防犯教室や各種イベント・街頭キャンペーン等を実施しました。



イ 地域安全運動街頭パレードの開催

10月11日(金)から10日間実施された全国地域安全運動の初日イベントとして、三宮センター街において、初の薄暮開催(午後5時から)とし、ラジオパーソナリティーの「こんちわコンちゃん」でお馴染みの「近藤光史」氏をPR大使として登用しました。

また、主催者として、神戸市中央区長、兵庫県県民文化局長、三宮センター街1丁目商店街振興組合理事長、生田・葺合・神戸水上警察署長、県防連理事及び神戸水上防犯協会会長ら先頭に、県警音楽隊の先導を受け、市内の単位防犯協会会員らの多数の参加を得て、地域安全運動街頭パレードを派手やかに実施し、行き交う買い物客らに運動のスタートをアピールしました。

なお、三宮センター街1丁目商店街振興組合においては、アーケードに設置された巨大スクリーンで「コンちゃん」扮する警察官による「振り込め詐欺被害防止」広報映像を長期間放映して戴くなど、市民と共にある商店街であることを示されました。



ウ 地域安全運動兵庫県民大会の開催

平成 25 年 10 月 16 日(水)兵庫県公館において、兵庫県知事の臨席も得て、「平成 25 年地域安全兵庫県民大会」が開催し、大会宣言、防犯功労者への表彰後、消費者保護問題に造詣が深く、姫路市内に事務所を開設されている「山崎省吾弁護士」による「高齢者に対する詐欺被害から」と題された防犯講演を多数の単位協会会員が聴講し、詐欺被害防止への意識を新たにしました。

その他、各単位防犯協会においても、自治体と連携し、地域の独自性に趣向を凝らして地域の「住民安全大会」等を開催しました。



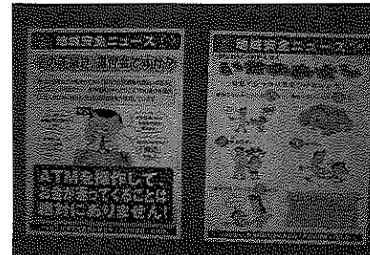
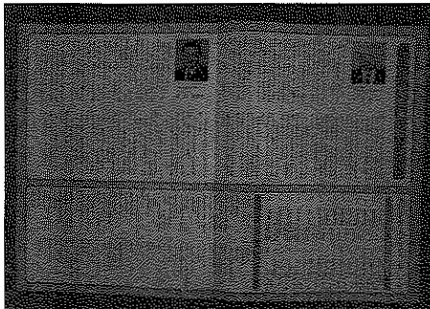
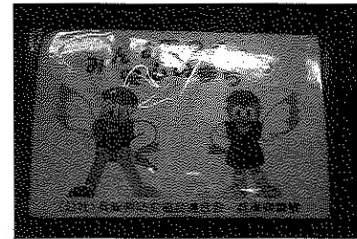
(3) 少年の健全育成と有害環境の排除活動の推進

ア 機関紙等の発行

- ・ 愛のともしび (2回 47,900部)
- ・ チカン防止ポスター(2,000部)

イ 地域安全ニュース等の発行

- ・ 「その手続還付金ですか？」(93,000部)
- ・ 「いかのおすし」(96,000部)
- ・ 防犯ティッシュ (62,500ケ)
- ・ 「金融機関の防犯」小冊子 (5,000冊)
- ・ 県防連用「少年を守る日」のぼり旗 (33本)



ウ 少年保護活動の推進

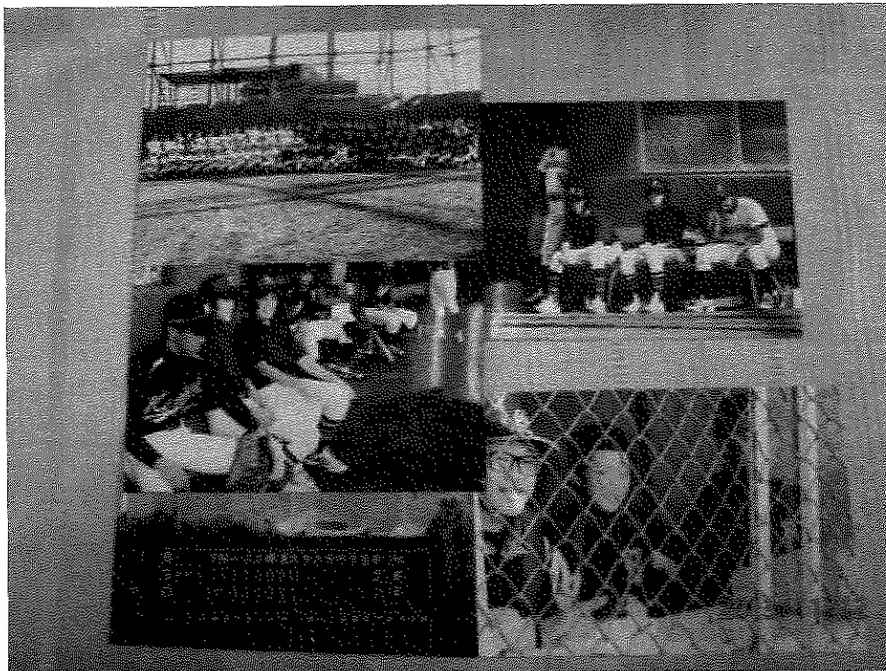
「県防連会長」が委嘱した県下の少年補導員 2,666 名が、子どもの登下校時における見守り活動並びに有害広告物の除去や青少年健全育成を目的に、街頭補導活動を実施しました。

エ 兵庫県教育委員会主宰の「トライやる・ウィーク」に協力し、警察署と協働して中学2年生を受け入れ、振り込め詐欺撲滅対策の一環として、広報用チラシの作成・配布、空き巣多発地区におけるマイク広報や「のぼり旗」の設置などを行いました。



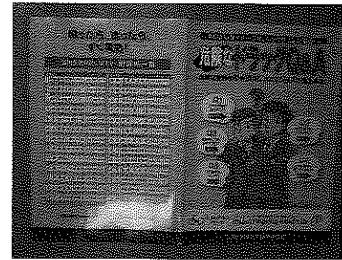
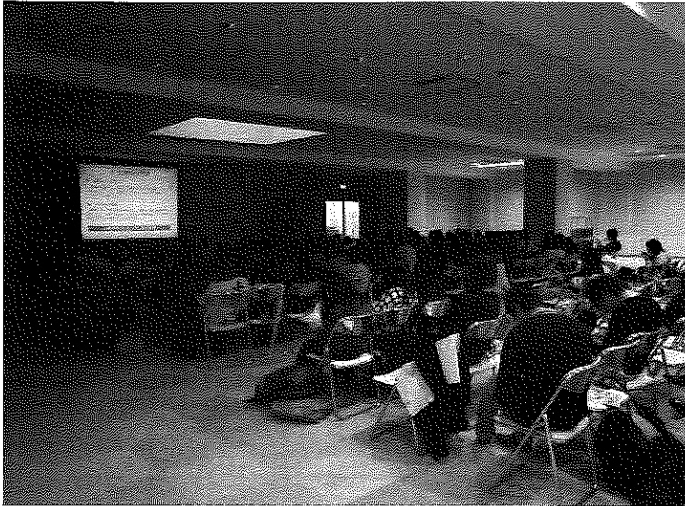
オ 少年の健全育成事業「少年の居場所作り」支援事業への支援

対象少年らを兵庫県警硬式野球部「県警桃太郎」対社会人野球の強豪「大阪ガス硬式野球部」とのオープン戦に招致し、ボールボーイや球場アナウンスを体験させるなどして、少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動に助成しました。



(4) 薬物乱用防止及び拳銃等銃器使用犯罪の根絶に関する活動の推進

ア 警察本部薬物銃器対策課及び少年育成課と連携し、(公財)全国防犯協会連合会発行パンフレット「危険なドラッグQ&A (計 4,000 部)」、ポスター「アタルとの約束 (計 1,000 部)」を活用して、社会人から小学校低学年(保護者等含む)までを対象とした「薬物乱用防止教室」を延べ 1,285 回(受講者数延べ(約 25,730 人)開催し、薬物乱用の危険性、害悪性についての啓発支援をしました。



イ 兵庫県銃器対策推進本部の活動支援

同本部の広報啓発部会メンバーとして運営会議に出席し、事業推進の広報活動のあり方を検討しました。

(5) 暴力団追放運動の推進

一部改正された「暴力団排除条例」の周知を主眼に平成25年11月6日(水)神戸文化ホールにおいて開催された「平成25年度暴力団追放兵庫県民大会」に瀬戸内沿線の単位防犯協会会長を主とする多数の防犯協会会員が参加し、暴力団追放意識の高揚を図りました。

(6) 関係機関・団体との連携

兵庫県企画県民部地域安全課、同健康福祉部健康局薬務課、神戸市危機管理室、神戸市住宅都市局住宅部住宅政策課及び警察本部組織対策局組織犯罪対策課、同生活安全部生活安全企画課、生活環境課、少年育成課並びに関連する各種団体・機関との連携を保持しました。

平成25年度決算報告

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科	目	当	年	度	前	年	度	増	減
I	資産の部								
	1 流動資産								
	現金預金	20,365,197			20,816,312				-451,115
	未収会費	0			48,000				-48,000
	未収金	628,155			119,553				508,602
	前払金	2,190			8,450				-6,260
	流動資産合計	20,995,542			20,992,315				3,227
	2 固定資産								
	(1) 特定資産								
	退職給付引当金預金	1,735,595			2,360,108				-624,513
	特定資産合計	1,735,595			2,360,108				-624,513
	(2) その他の固定資産								
	什器備品	9,674			22,177				-12,503
	ソフトウェア	274,907			418,337				-143,430
	その他の固定資産合計	284,581			440,514				-155,933
	固定資産合計	2,020,176			2,800,622				-780,446
	資産合計	23,015,718			23,792,937				-777,219
II	負債の部								
	1 流動負債								
	未払金	1,200			0				1,200
	預り金	1,398,415			2,137,164				-738,749
	流動負債合計	1,399,615			2,137,164				-737,549
	2 固定負債								
	退職給付引当金	1,735,595			2,360,108				-624,513
	固定負債合計	1,735,595			2,360,108				-624,513
	負債合計	3,135,210			4,497,272				-1,362,062
III	正味財産の部								
	1 指定正味財産	0			0				0
	2 一般正味財産	19,880,508			19,295,665				584,843
	(うち特定資産への充当額)	(-608,004)			(16,509)				(-624,513)
	正味財産合計	19,880,508			19,295,665				584,843
	負債及び正味財産合計	23,015,718			23,792,937				-777,219

貸借対照表内訳表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益目的事業会計				法人会計	合計
	防犯活動 推進事業	少年非行防止 活動事業	共通	小計	環境浄化 受託事業	認証制度 シール事業	共通	小計		
I 資産の部										
1 流動資産										
現金預金	3,857,329	985,408		4,842,737	1,200	12,400,249		12,401,449	3,121,011	20,365,197
未収金	66,500			66,500		561,655		561,655		628,155
前払金	2,190			2,190				0		2,190
流動資産合計	3,926,019	985,408	0	4,911,427	1,200	12,961,904	0	12,963,104	3,121,011	20,995,542
2 固定資産										
(1) 特定資産										
退職給付引当金預金	886,723	174,418		1,061,141	166,412	160,130		326,542	347,912	1,735,595
特定資産合計	886,723	174,418	0	1,061,141	166,412	160,130	0	326,542	347,912	1,735,595
(2) その他の固定資産										
什器備品	4,853	1,276		6,129	1,591	1,226		2,817	728	9,674
ソフトウェア	137,013	34,887		171,900	45,317	34,937		80,254	22,753	274,907
その他の固定資産合計	141,866	36,163	0	178,029	46,908	36,163	0	83,071	23,481	284,581
固定資産合計	1,028,589	210,581	0	1,239,170	213,320	196,293	0	409,613	371,393	2,020,176
資産合計	4,954,608	1,195,989	0	6,150,597	214,520	13,158,197	0	13,372,717	3,492,404	23,015,718
II 負債の部										
1 流動負債										
未払金				0	1,200			1,200		1,200
預り金	777,000			777,000				0	621,415	1,398,415
流動負債合計	777,000	0	0	777,000	1,200	0	0	1,200	621,415	1,399,615
2 固定負債										
退職給付引当金	886,723	174,418		1,061,141	166,412	160,130		326,542	347,912	1,735,595
固定負債合計	886,723	174,418	0	1,061,141	166,412	160,130	0	326,542	347,912	1,735,595
負債合計	1,663,723	174,418	0	1,838,141	167,612	160,130	0	327,742	969,327	3,135,210
III 正味財産の部										
1 指定正味財産				0				0		0
2 一般正味財産 (うち特定資産への 充当額)	3,290,885	1,021,571		4,312,456	46,908	12,998,067		13,044,975	2,523,077	19,880,508
	(-305,164)	(-59,942)	0	(-365,106)	(-74,644)	(-47,446)	0	(-122,090)	(-120,808)	(-608,004)
正味財産合計	3,290,885	1,021,571	0	4,312,456	46,908	12,998,067	0	13,044,975	2,523,077	19,880,508
負債及び正味財産合計	4,954,608	1,195,989	0	6,150,597	214,520	13,158,197	0	13,372,717	3,492,404	23,015,718

正味財産増減計算書

自平成25年4月1日
至平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	3,327,000	3,347,000	-20,000
賛助会員受取会費	5,680,000	5,750,000	-70,000
事業収益			
防犯優良マンション事業収益	1,190,700	873,250	317,450
風俗環境浄化受託事業収益	3,023,315	2,495,880	527,435
認証シール事業収益	6,320,000	5,930,000	390,000
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	3,120,000	3,120,000	0
少年補導員受託収益	4,406,000	4,405,000	1,000
受取寄付金			
受取寄付金	3,600,000	2,600,000	1,000,000
雑収入			
受取利息	3,679	3,473	206
雑収入	150,000	288,000	-138,000
経常収益計	30,820,694	28,812,603	2,008,091
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,949,460	11,880,020	69,440
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	346,000	168,000	178,000
福利厚生費	1,923,899	1,965,504	-41,605
旅費交通費	528,515	547,840	-19,325
通信運搬費	678,781	679,197	-416
減価償却費	142,469	186,480	-44,011
消耗品費	97,761	196,725	-98,964
印刷製本費	1,935,449	1,797,164	138,285
光熱水料費	1,013,029	970,000	43,029
賃借料	784,533	784,860	-327
保険料	962,720	965,475	-2,755
諸謝金	233,000	81,630	151,370
租税公課	525,500	344,000	181,500
支払負担金	1,039,925	1,037,425	2,500
少年補導員活動費	1,466,300	1,466,300	0
支払寄付金	10,000	100,000	-90,000
普及宣伝費	2,727,460	2,141,848	585,612
調査研究費	163,966	215,850	-51,884
車両運搬費	8,700	42,080	-33,380
雑費	6,415	2,015	4,400
事業費計	26,543,882	25,572,413	971,469

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管 理 費			
給 料 手 当	1,969,030	1,964,900	4,130
退 職 給 付 費 用	54,000	42,000	12,000
福 利 厚 生 費	315,840	345,855	-30,015
会 議 費	520,872	659,342	-138,470
旅 費 交 通 費	70,000	58,000	12,000
通 信 運 搬 費	159,770	137,719	22,051
減 価 償 却 費	13,464	17,366	-3,902
消 耗 品 費	11,912	12,712	-800
印 刷 製 本 費	17,300	107,520	-90,220
光 熱 水 料 費	94,600	86,955	7,645
賃 借 料	110,000	85,445	24,555
諸 謝 金	100,000	100,000	0
租 税 公 課	139,300	89,200	50,100
負 担 金	26,700	29,200	-2,500
雑 費	89,181	106,084	-16,903
管 理 費 計	3,691,969	3,842,298	-150,329
経 常 費 用 計	30,235,851	29,414,711	821,140
当 期 経 常 増 減 額	584,843	-602,108	1,186,951
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	0	10,636	-10,636
経 常 外 費 用 計	0	10,636	-10,636
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	584,843	-612,744	1,197,587
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	19,295,665	19,908,409	-612,744
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	19,880,508	19,295,665	584,843
II 指定正味財産増減の部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
III 正味財産期末残高	19,880,508	19,295,665	584,843

正味財産増減計算書内訳表

自平成25年4月1日
至平成26年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益目的事業会計			法人会計	合計
	防犯活動 推進事業	少年非行防止 活動事業	共通	小計	環境浄化 受託事業	認証制度 シール事業	共通		
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費									
正会員受取会費	1,832,000			1,832,000			0	1,495,000	3,327,000
賛助会員受取会費	5,350,000	330,000		5,680,000			0		5,680,000
事業収益									
益	66,500			66,500			0	1,124,200	1,190,700
風俗環境浄化受託事業収益				0	3,023,315		3,023,315		3,023,315
認証シール事業収益				0		6,320,000	6,320,000		6,320,000
受取補助金等									
受取地方公共団体補助金	2,600,000	520,000		3,120,000			0		3,120,000
少年補導員受託収益		4,406,000		4,406,000			0		4,406,000
受取寄付金									
受取寄付金	2,000,000	1,600,000		3,600,000			0		3,600,000
雑収入									
受取利息	3,679			3,679			0		3,679
雑収入	150,000			150,000			0		150,000
経常収益計	12,002,179	6,856,000	0	18,858,179	3,023,315	6,320,000	0	2,619,200	30,820,694
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当	6,079,580	1,723,840		7,803,420	1,928,172	2,217,868	4,146,040		11,949,460
臨時雇賃				0			0		0
退職給付	204,000	49,340		253,340	48,660	44,000	92,660		346,000
福利厚生	982,899	300,000		1,282,899	250,000	391,000	641,000		1,923,899
旅費交通	121,920	172,090		294,010	234,505		234,505		528,515
通信運搬	281,649	142,705		424,354	103,880	150,547	254,427		678,781
減価償却	77,549	19,697		97,246	25,576	19,647	45,223		142,469
消耗品	21,414	36,567		57,981	37,710	2,070	39,780		97,761
印刷製本	1,544,030	391,419		1,935,449			0		1,935,449
光熱水借	633,629	123,400		757,029	142,000	114,000	256,000		1,013,029
賃借料	424,445	88,000		512,445	177,088	95,000	272,088		784,533
保険料		962,720		962,720			0		962,720
諸謝金	150,000	83,000		233,000			0		233,000
租税公課	189,500	75,000		264,500	58,000	203,000	261,000		525,500
支払負担金	123,955	846,770		970,725	34,600	34,600	69,200		1,039,925
少年補導員活動費		1,466,300		1,466,300			0		1,466,300
支少支普	10,000			10,000			0		10,000
支及支調	2,470,387	257,073		2,727,460			0		2,727,460
支調支	3,416	160,550		163,966			0		163,966
車雑	840	4,840		5,680	8,700		8,700		8,700
事業費計	13,319,213	6,903,311	0	20,222,524	3,048,891	3,272,467	0	6,321,358	26,543,882
管理費									
給料手当								1,969,030	1,969,030
退職給付								54,000	54,000
福利厚生								315,840	315,840
旅費交通								520,872	520,872
通信運搬								70,000	70,000
減価償却								159,770	159,770
消耗品								13,464	13,464
印刷製本								11,912	11,912
光熱水借								17,300	17,300
賃借料								94,600	94,600
保険料								110,000	110,000
諸謝金								100,000	100,000
租税公課								139,300	139,300
支払負担金								26,700	26,700
雑管理費								89,181	89,181
経常費用計	13,319,213	6,903,311		20,222,524	3,048,891	3,272,467	6,321,358	3,691,969	30,235,851
当期経常増減額	-1,317,034	-47,311		-1,364,345	-25,576	3,047,533	3,021,957	-1,072,769	584,843
2 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計				0			0	0	0
(2) 経常外費用									
他会計振替額	1,980,261	27,614		2,007,875	0	-3,067,180	-3,067,180	1,059,305	0
当期一般正味財産増減額	663,227	-19,697		643,530	-25,576	-19,647	-45,223	-13,464	584,843
一般正味財産期首残高	2,627,658	1,041,268		3,668,926	72,484	13,017,714	13,090,198	2,536,541	19,295,665
一般正味財産期末残高	3,290,885	1,021,571		4,312,456	46,908	12,998,067	13,044,975	2,523,077	19,880,508
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額				0			0		0
指定正味財産期首残高				0			0		0
指定正味財産期末残高				0			0		0
III 正味財産期末残高	3,290,885	1,021,571		4,312,456	46,908	12,998,067	13,044,975	2,523,077	19,880,508

財産目録

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金			
手 持 現 金	47,810	36,190	11,620
三井住友銀行(1121857)公益	3,032,519	2,371,053	661,466
三井住友銀行(3048479)マンション預り金	777,000	262,500	514,500
三井住友銀行(3044458)少年・環境受託	986,608	985,408	1,200
三井住友銀行(3045705)社会保険預り金	578,665	1,831,704	-1,253,039
兵庫県警察信用組合(1171195)法人会計・所得税預り金	2,542,346	2,495,556	46,790
みずほ銀行(1115532)シール制度	12,400,249	12,833,901	-433,652
現 金 預 金 合 計	20,365,197	20,816,312	-451,115
(2) 未 収 会 費	0	48,000	-48,000
(3) 未収金(防犯優良マンション・環境受託)	628,155	119,553	508,602
(4) 前 払 金	2,190	8,450	-6,260
流 動 資 産 合 計	20,995,542	20,992,315	3,227
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
退職給付引当金預金	1,735,595	2,360,108	-624,513
特 定 資 産 合 計	1,735,595	2,360,108	-624,513
(2) その他の固定資産			
什器備品(ハ°ソコン等)	9,674	22,177	-12,503
ソ フ ト ウ ェ ア	274,907	418,337	-143,430
その他の固定資産計	284,581	440,514	-155,933
固 定 資 産 合 計	2,020,176	2,800,622	-780,446
資 産 合 計	23,015,718	23,792,937	-777,219
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金(ETC通行料)	1,200	0	1,200
預り金(マンション申請料・社会保険料・所得税)	1,398,415	2,137,164	-738,749
流 動 負 債 合 計	1,399,615	2,137,164	-737,549
2 固 定 負 債			
退職給付引当金	1,735,595	2,360,108	-624,513
固 定 負 債 合 計	1,735,595	2,360,108	-624,513
負 債 合 計	3,135,210	4,497,272	-1,362,062
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産	0	0	0
2 一 般 正 味 財 産	19,880,508	19,295,665	584,843
(うち特定資産への充当額)	(-608,004)	(16,509)	(-624,513)
正 味 財 産 合 計	19,880,508	19,295,665	584,843
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	23,015,718	23,792,937	-777,219

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は、定率法による。また、ソフトウェアは定額法による。

(2) 引当金の計上基準

退職給与引当金

平成24年11月に中小企業退職金共済に加入し、当年度分掛金は各事業会計から、過去勤務分掛金は引当金資産を取り崩し支出している。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	2,360,108	387	624,900	1,735,595

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	1,735,595	0	-608,004	1,735,595

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ノートパソコン	722,545	712,872	9,673
シュレッダー	199,500	199,499	1
会計ソフトウェア	717,150	442,243	274,907
計	1,639,195	1,354,614	284,581

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
兵庫県補助金	兵庫県	0	3,120,000	3,120,000	0

付属明細書

1 特定資産の明細

区 分	科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産	退職給付引当資産	2,360,108	387	624,900	1,735,595

2 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,360,108	387	624,900	0	1,735,595

目的使用とは中小企業退職金共済の過去勤務分掛金である。